

## 令和 2 年度 決算特別委員会

## 主要事業概要

## ○道路事業

- ・ 道路整備アクションプラン 1 頁
- ・ 福岡高速 6 号線（自動車専用道路アイトシティ線）整備事業 2 頁
- ・ 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近） 4 頁
- ・ 自転車関連事業 6 頁

## ○河川事業

- ・ 治水対策事業（主要な河川整備） 8 頁

## ○下水道事業

- ・ 下水道経営計画 10 頁
- ・ 下水道施設のアセットマネジメント（改築更新） 11 頁
- ・ 雨水整備 D o プラン 2 0 2 6（新たな重点 3 3 地区） 12 頁
- ・ 雨水整備レインボープラン天神 16 頁
- ・ 地震対策 18 頁
- ・ 下水汚泥固形燃料化事業 19 頁

## （参考）

- ・ 道路現況、河川整備状況、下水道普及状況、福岡都市高速道路概要 20 頁
- ・ 下水道事業における主な再生可能エネルギーの導入状況 22 頁
- ・ 平成 2 年度 主な整備完了箇所 24 頁

令和 3 年 9 月

道路下水道局



# 道路整備アクションプラン

## 1. 道路整備アクションプラン2020（H29～R2）の状況

項目		平成27年度末 (策定時)	令和元年度末 (A)	令和2年度 事業量(B)	令和2年度末 (A)+(B)	令和2年度末 目標
生活関連経路のバリアフリー化された割合※1	%	77	89.3	1.8	91.1	98
整備延長	km	30.5	35.0	0.7	35.7	38.5
通学路の歩車分離率※2	%	68	71.7	1.8	73.5	75
整備延長	km	721	756.5	19.2	775.7	800.4
自転車通行空間の整備延長	km	72	115.9	6.8	122.7	125
都市計画道路の整備率	%	81.9	84.0	0.7	84.7	85.2
都心部を回遊する歩行者量※3	人	35,852	41,310	-	41,310 <sup>※4</sup>	39,000
無電柱化計画に基づく無電柱化整備延長	km	142	148.2	2.1	150.3	152
橋梁の長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数	橋	124	174	1	175	289
道路照明灯のLED化率※5	%	13	29	60.6	89.6	54
LED照明灯数	基	4,422	10,011	20,971	30,982	18,962
地域が設置する防犯灯のLED化率※6	%	42	78	0.6	78.6	100
LED防犯灯数	基	18,619	34,182	433	34,615	44,013
市民等との共働による道路の保全活動団体数※7	団体	— (H28創設)	10	2	12	25

- ※1 バリアフリー化された延長：生活関連経路全延長39.2km（直轄道路、港湾道路、区画整理等を除く）  
 ※2 全通学路のうち、歩車分離された延長：全延長1,055km  
 ※3 天神と博多を結ぶ7つの橋の断面歩行者量の合計  
 （7:00～20:00、西大橋・福博であい橋・中洲懸橋・春吉橋・灘の川橋・住吉橋・柳橋）  
 ※4 新型コロナウイルス感染症の影響により、R2年度は計測していないため、R1年度の数値を据え置き  
 ※5 LED照明灯数÷市管理の照明灯数 34,570基  
 ※6 LED防犯灯数÷地域の防犯灯数 44,013基  
 ※7 道路サポーター制度の登録団体数

## 2. 都市計画道路の整備状況

項目		平成27年度末	平成元年度末 (A)	令和2年度 事業量(B)	令和2年度末 (A)+(B)
計画道路延長	km	504.8	504.8	1.0	505.8
整備済延長	km	413.6	424.2	4.3	428.5
整備率	%	81.9	84.0	0.7	84.7

## 3. 令和2年度に整備完了した主な路線

[道路事業]

福岡早良大野城線（脇山2） L= 260m

[街路事業]

和白新宮線（和白） L= 550m  
 築港石城町線（石城町） L= 145m

[自転車通行空間]

市道石城町487号線 L= 440m  
 市道博多姪浜線 L= 535m

[自動車専用道路]

福岡高速6号線 L= 2,500m

# 福岡高速6号線（自動車専用道路アイランドシティ線）整備事業

## 1. 目的

アイランドシティ整備事業の進捗に伴う交通需要の増加や福岡市東部地域全体の広域的な交通需要に対応するため、福岡高速1号線とアイランドシティを結ぶ自動車専用道路を整備するもの。

## 2. 事業概要

事業内容	路線名	福岡高速6号線（自動車専用道路アイランドシティ線）			
	計画概要	規模(延長)	約2.5km	主たる構造	嵩上げ式(一部擁壁)
		車線数	4車線	道路の区分	第2種第2級
	設計速度	60km/h	JCT/出入口	香椎浜 <sup>※</sup> 、 アイランドシティ <sup>※</sup>	
事業年度		平成28年度～令和2年度			
全体事業費 (最終見込み)		約391億円（うち有料道路事業約204億円、街路事業約34億円、港湾整備事業約153億円）			

## 3. 進捗状況

年 度	内 容
平成25年度	都市計画決定（平成25年 7月 9日）（※1） 市道路線認定（平成25年10月 7日） 港湾計画変更（平成25年12月26日）（※2）
平成26年度	自動車専用道路指定（平成26年 7月18日）
平成27年度	福岡北九州高速道路公社 基本計画変更（平成27年 7月27日）
平成28年度	福岡北九州高速道路公社 整備計画変更（平成28年 9月30日） 都市計画事業認可（平成28年11月 1日）
令和2年度	供用開始（令和 3年 3月27日）

（※1）福岡県決定 （※2）港湾局にて実施

## 4. 令和2年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

（単位：百万円）

	令和2年度	令和元年度末	令和2年度末
有料道路事業	6,480	15,740	22,220
街路事業	247	3,024	3,271
(参考)港湾整備事業	3,657	11,623	15,280
計	10,384	30,387	40,771
進捗率	—	74.3%	99.7%

※有料道路事業には建設費のほか、公社経費を含む

事業内容

項 目	内 容
工事等	橋梁（上部工）、舗装、道路附属物工事等

5. 概要図



## 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）

### 1. 目的

踏切での交通渋滞や事故の解消を図り、鉄道により分断された市街地を一体化するなど、沿線地域の良好な住環境を形成するため鉄道の高架化を行うもの。また、併せて側道整備を行い、沿線の交通の利便性や安全性を高めるとともに、駅へのアクセス性を高め、公共交通の利用促進を図るもの。

### 2. 事業概要

事業内容	延長	L=1,864m		
	区間	博多区南八幡町二丁目 ～ 博多区西春町二丁目		
	除却踏切数	7箇所（うちボトルネック踏切5箇所）	立体交差道路	11箇所
	施行方法	仮線方式及び直上方式		
事業年度		平成22年度～令和7年度		
全体事業費		約415億円（福岡市負担約345億円、西鉄負担約70億円）		

### 3. 進捗状況

年 度	内 容
平成19年度	都市計画決定（平成20年3月24日）
平成22年度	都市計画事業認可（平成22年7月23日）基本協定締結（平成22年11月2日）
平成23年度	工事着手（平成24年1月）
平成26年度	新駅に関する都市計画変更（平成26年4月3日）
平成27年度	新駅に関する都市計画事業認可変更（平成27年7月3日）
平成28年度	仮線路へ切替（平成29年3月11日）
平成29年度	雑餉隈駅 仮平面駅 利用開始（平成30年1月27日）
平成30年度	筑紫通り（麦野跨線橋）仮設道路切替（平成31年2月10日）
令和2年度	事業期間に関する都市計画事業認可変更（令和3年3月26日）
令和4年度	高架切替及び筑紫通り供用（予定）

### 4. 令和2年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

（単位：百万円）

	令和2年度	令和元年度末	令和2年度末
事業費	4,087	27,281	31,368
進捗率(%)	—	79.1%	90.9%

事業内容

項 目	内 容
工事・補償	・高架橋工事    ・跨線橋撤去工事 等

## 5. 平面図等

### ●平面図



### ●現在の施工状況

麦野跨線橋周辺



雑餉隈高架駅



### ●関連事業 (福岡県施行連続立体交差事業)



## 自転車関連事業

### 1 目的

歩行者や車椅子等の安全な通行の確保や、都市景観の向上を図るために、「駐輪場の整備」「駐輪マナーの啓発」「放置自転車の撤去」の3項目を柱に取り組み。

また、交通問題となっている歩行者と自転車の接触事故の低減を図り、自転車の安全で適正な利用を促進するため、自転車通行空間の整備を進める。

### 2 令和2年度 事業費及び事業内容

#### ○事業費

(単位：百万円)

区 分	令和元年度	令和2年度
放置自転車対策関連	1,331	1,226
駐輪場整備関連	538	309
自転車通行空間整備関連	285	296
合 計	2,154	1,831

#### ○事業内容

区 分	内 容
放置自転車対策 関連	○駐輪場の管理運営 指定管理者（12地区）による駐輪場の管理運営
	○放置自転車の撤去 放置禁止区域を中心に放置自転車の撤去 【市全体】10,390台
	○駐輪マナーの啓発 街頭指導員を配置し、駐輪場の案内等の啓発活動を実施 【市全体】24,348人
駐輪場整備関連	○主な駐輪場の整備箇所 ・香椎駅南駐輪場（R2.6.15新設）：837台 ○市営駐輪場整備状況（累計）：134箇所 49,860台（R3.4.1現在）
自転車通行空間 整備関連	○自転車通行空間の整備 令和2年度 整備延長:約6.8km 博多姪浜線（昭和通）、石城町487号線 等

(参考) 福岡市自転車活用推進計画（R3～R6）の状況

成果指標			令和2年度	令和3年度 事業量	令和3年度末 予定	令和6年度末 目標
は し る	自転車通行空間 整備延長	km	122.7	9.8	132.5	160
	駐輪場整備台数	台	-	360	360	約1,000
と め る	路上駐輪場 設置台数	台	4,933	▲100	4,833	4,500
	自転車放置率	%	1.6	-	現状維持	現状維持
ま も る	保管自転車の 返還率	%	50.2	-	62	65

※局予算関連分を抜粋

(参考) 福岡市自転車活用推進計画の基本方針と施策

### 自転車通行環境の創出

基本方針:安全で快適な通行環境づくり

はしる	(1)安全で快適な自転車通行環境の創出	施策1:自転車通行空間の整備
		施策2:違法駐車の積極的な取締り
		施策3:自転車走行ルートの誘導案内
	(2)安心して走行できる自転車通行空間ネットワークの形成	施策4:ビッグデータなどを収集し、利用実態に応じた自転車通行空間ネットワークの検討

### 駐輪環境の整備

基本方針:利用しやすい駐輪環境づくり

とめる	(1)民間等との共働による利用しやすい駐輪場の整備	施策5:市営駐輪場の整備・更新
		施策6:民間駐輪場の整備促進
	(2)駐輪場の利便性向上	施策7:案内マップや案内サインの設置
		施策8:ICTなどを活用した駐輪情報システムの整備
施策9:多様な駐輪ニーズへの対応		
		施策10:駐輪サービスの向上

### 自転車利用の適正化

基本方針:適正な自転車利用の促進

まもる	(1)適正な走行ルールの周知・徹底とマナーの向上	施策11:責任・義務の徹底、啓発活動の推進
		施策12:街頭指導の強化、地域における交通安全活動の担い手の確保
	(2)安全・安心な自転車利用の促進	施策13:自転車損害賠償保険等への加入促進
		施策14:自転車点検整備等の促進
	(3)放置対策の推進及び駐輪マナーの向上	施策15:啓発活動による適正な自転車利用
		施策16:定期的な撤去の実施
施策17:ICTを活用した放置自転車対策の検討		

### 自転車の活用

基本方針:自転車を活用したまちづくり

いかす	(1)自転車に親しむ機会の創出	施策18:サイクルツーリズムの推進
		施策19:サイクルスポーツの普及促進
		施策20:自転車を活用した健康づくり
	(2)自転車を活用したまちづくりの推進	施策21:シェアサイクルを活用したまちづくりや観光促進
		施策22:災害時における自転車活用
		施策23:自転車利用等に関する情報提供の充実強化

※赤字は新たに取り組む施策

## 治水対策事業（主要な河川整備）

### 1. 目的

雨水排水の根幹である河川の改修を推進することで、大雨による河川の氾濫を防止し、浸水被害の軽減を図る。

### 2. 事業概要

二級河川 (都市基盤河川)	河川名	周船寺川、水崎川、金屑川
	全体事業延長	16,805m
	全体事業費	約519億円
準用河川	河川名	若久川、香椎川、浜男川
	全体事業延長	2,740m
	全体事業費	約53億円

### 3. 進捗状況

項目	令和2年度 改修延長(m)	令和元年度末 改修延長(m)	令和2年度末	
			改修延長(m)	改修率(%)
二級河川 (都市基盤河川)	69	12,161	12,230	72.8%
準用河川	36	714	750	27.4%

### 4. 令和2年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

(単位：百万円)

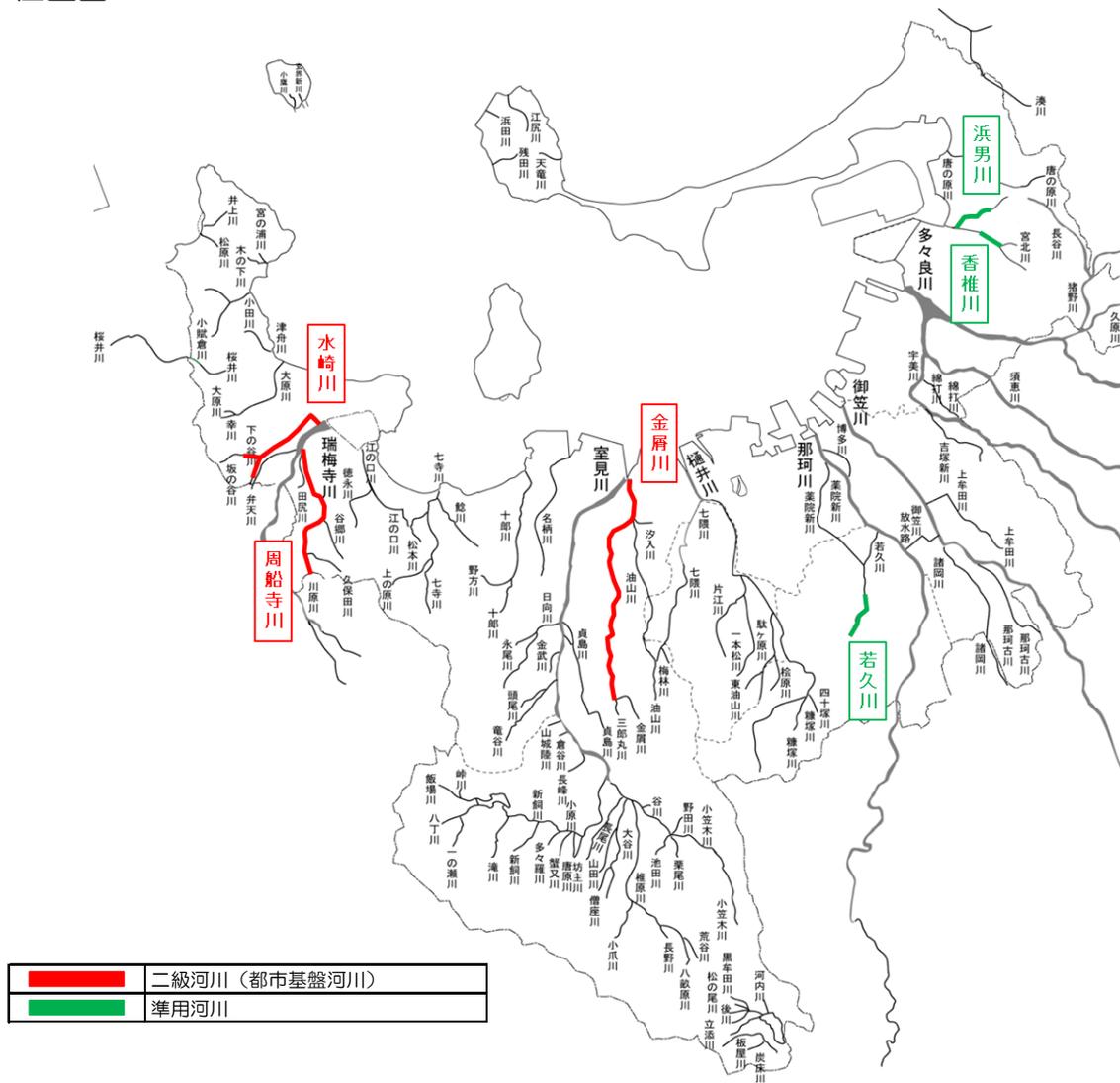
項目		令和2年度	令和元年度末	令和2年度末
二級河川 (都市基盤河川)	事業費	878	42,081	42,959
	進捗率(%)	—	81.0%	82.7%
準用河川	事業費	143	1,199	1,341
	進捗率(%)	—	22.6%	25.2%

事業内容

項目	内容
二級河川 (都市基盤河川)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周船寺川 護岸工36m、補償、借地、工事費負担金 等</li> <li>・水崎川 護岸工14m、補償、借地 等</li> <li>・金屑川 護岸工88m、補償 等</li> </ul>
準用河川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若久川 測量</li> <li>・香椎川 搬入路工、補償 等</li> <li>・浜男川 低水路工36m 等</li> </ul>

## 5. 位置図

### 治水対策事業河川



## 6. 各河川ごとの進捗状況

項目	事業期間	令和2年度末 進捗状況						
		全体事業延長 (m)	改修率 (対延長)		全体事業費 (百万円)	進捗率 (対事業費)		
			改修延長(m)	改修率(%)		事業費(百万円)	進捗率(%)	
二級河川 (都市基盤河川)	周船寺川	H13~R10	4,580	2,160	47.2%	15,569	10,423	66.9%
	水崎川	H10~R5	3,810	3,757	98.6%	10,360	9,765	94.3%
	金屑川	S46~R19	8,415	6,313	75.0%	26,000	22,771	87.6%
	合計		16,805	12,230	72.8%	51,929	42,959	82.7%
準用河川	若久川	H31~R9	1,160	0	0.0%	1,852	9	0.5%
	香椎川	H26~R7	720	0	0.0%	2,261	202	9.0%
	浜男川	H19~R5	860	750	87.2%	1,200	1,130	94.2%
	合計		2,740	750	27.4%	5,313	1,341	25.2%

下水道経営計画

1. 下水道経営計画2020（H29～R2）の状況

施 策	指 標 名		単 位	令和元年度末 累計 (A)	令和2年度 (B)	令和2年度末 累計 (A) + (B)	令和2年度末 目標	
下 水 道 施 設 ア セ ッ ト メ ン (改 築 更 新)	管 渠		km	80	21	101	120	
	ポンプ場		箇所	36	7	43	40	
	水処理センター		箇所	5	—	5	5	
	蒲田下水管渠 汚泥処理場		—	実施		完了	完了	
	西部水処理センター 汚泥焼却施設 (下水汚泥固形燃料化施設)		—	実施		完了	完了	
浸水対策	雨水整備 D○プラン2026 (重点地区)		完了 地区	0 (令和元年度着手)	3	3	—	
	雨水整備 D○プラン (重点地区)		完了 地区	55 (平成30年度完了)	—	55		55
	雨水整備 レインボープラン天神		—	第1期事業 完了(平成30年度完了) 第2期事業 実施(令和元年度着手)		第1期事業 完了 第2期事業 実施		
地震対策	管 渠		km	104	17	121	69	
	土 木 構造物	ポンプ場	箇所	23	—	23	23	
	建築物	水処理 センター	箇所	4	1	5	5	
未 整 備 区 域 解 消	公共下水道 処理区域面積		ha	17,064	100	17,164	17,040	
	公共下水道 人口普及率		%	99.7	—	99.7	99.6	
合 流 式 下 水 道 改 善	分流化	博多駅 周辺地区	ha	274	—	274	300	
		天神 周辺地区	ha	62	2	64	78	
再 生 水 利 用 道	計 画 供 給 区 域		ha	1,485	—	1,485	1,497	
企 業 債	企業債残高		億円	3,536	△113	3,423	3,478	
	市民一人あたりの 企業債残高		千円	227	△8	219	227	

## 下水道施設のアセットマネジメント（改築更新）

### 1. 目的

下水道の役割を適切に果たし、市民の暮らしを支え続けるため、老朽化が進行する下水道施設の改築更新を計画的に進める。

### 2. 事業概要

内容	基本方針	下水道施設のライフサイクルコストの最小化の観点から、適切な長寿命化を図るとともに、計画的な改築更新を進める。特に、施設の整備時期が早く、老朽化の進んだ都心部について重点的な改築更新に取り組む。
	事業費	約531億円（下水道経営計画2020 平成29年度～令和2年度）

### 3. 進捗状況

年 度	管 渠	ポンプ場	水処理センター
令和元年度末 累計	80km	36箇所	5箇所
令和2年度 事業量	21km	7箇所	—
令和2年度末 累計	101km	43箇所	5箇所
整備目標 (平成29～令和2年度)	120km	40箇所	5箇所

### 4. 令和2年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

年 度	令和2年度 (A)	令和元年度末累計 (B)	令和2年度末累計 (A) + (B)
事 業 費	18,063	37,077	55,140
進捗率(%)	—	69.8%	103.8%

事業内容

項 目	主 な 施 設 また は 箇 所
管渠	奈多、石城町、博多駅前、天神、西長住、南片江、昭代、生の松原今宿污水幹線
ポンプ場	宮松第3、沖浜、原第2、弁天町、神功町、今宿、田尻
水処理センター	西戸崎、和臼、東部、中部、西部

## 雨水整備Dプラン2026（新たな重点33地区）

### 1. 目的

平成11年6月29日の豪雨で、浸水被害が重大であった地区について、重点的に雨水対策に取り組んできた。令和元年度からは、新たに重点地区（※）を拡大し策定した「雨水整備Dプラン2026」に基づき、引き続き雨水対策を進める。

※重点地区の定義：平成元年度から30年度までの期間に、1回の降雨で5棟以上の浸水被害が発生した地区

### 2. 事業概要

重点地区	33地区
整備水準	59.1mm/hr（10年確率）
事業年度	令和元年度～令和8年度
全体事業費	約70億円

### 3. 進捗状況

年 度	進 捗 状 況
令和元年度末 累計	着手：32地区（97%） 完了：1地区
令和2年度 事業量	着手：1地区 完了：3地区（唐原、三宅、干隈）
令和2年度末 累計	着手：33地区（100%） 完了：3地区

### 4. 令和2年度 事業費及び事業内容

#### 事業費及び進捗率

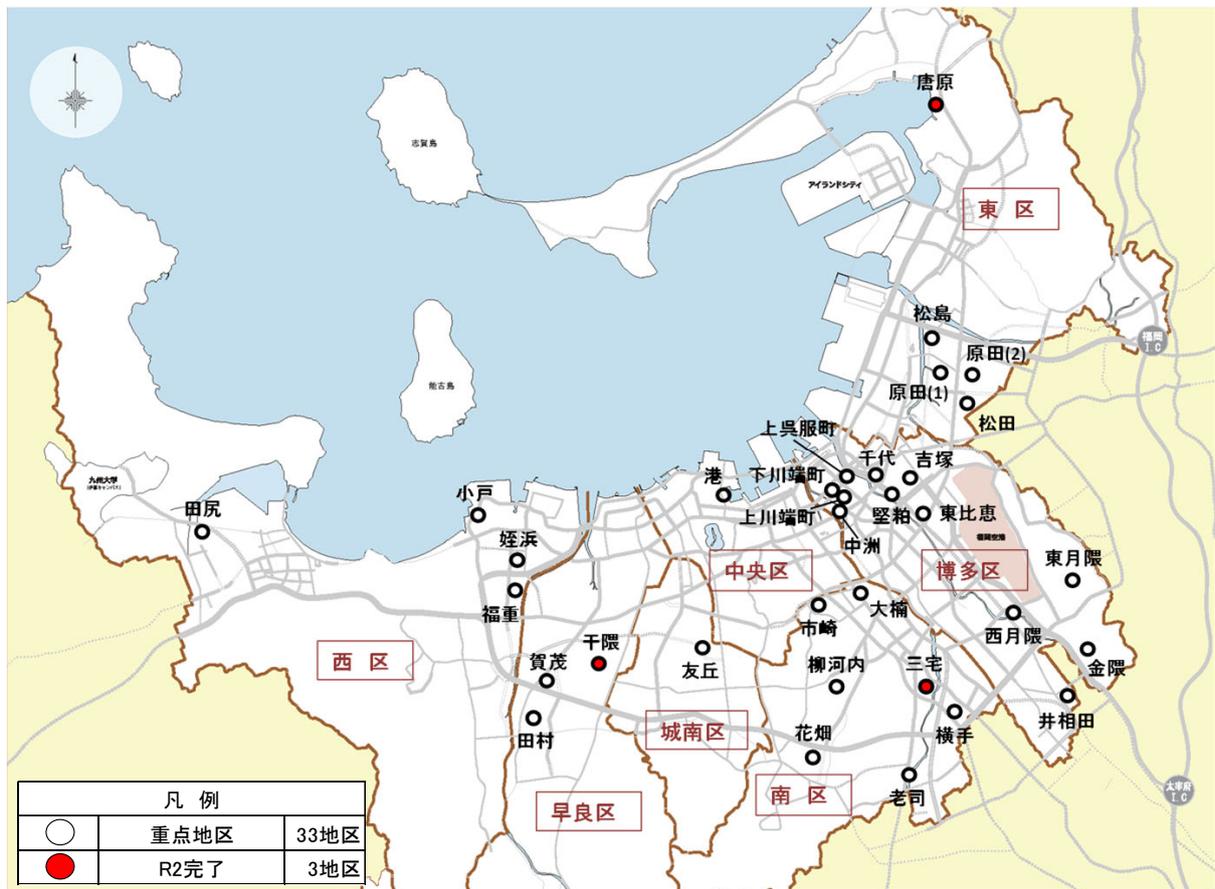
（単位：百万円）

	令和2年度 (A)	令和元年度末累計 (B)	令和2年度末累計 (A) + (B)
事業費	1,686	613	2,299
進捗率(%)	—	8.8%	32.8%

#### 事業内容

項 目	主 な 施 設
管 渠	唐の原第1雨水幹線（唐原地区） 原田隈第3雨水幹線（干隈地区） 周船寺第1雨水幹線（田尻地区）
ポンプ場	三宅ポンプ場（三宅地区）

## 5. 重点地区の箇所図



(参考) 雨水整備Dプラン2026 重点地区の進捗状況

行政区	重点地区数 (A)	着手地区数	累計完了地区数			令和2年度 完了地区
			R2年度 (完了)	R2年度末 累計 (B)	進捗率 (B) / (A) (%)	
東 区	5地区	5	1	1	20.0	唐原
博多区	12地区	12	0	0	0.0	
中央区	1地区	1	0	0	0.0	
南 区	7地区	7	1	1	14.3	三宅
城南区	1地区	1	0	0	0.0	
早良区	3地区	3	1	1	33.3	干隈
西 区	4地区	4	0	0	0.0	
計	33地区	33	3	3	9.1	—

## 【参考】雨水整備Dプラン（旧重点59地区）

### 1. 目的

平成11年6月29日の豪雨により、浸水被害が発生した地区で、被害が重大でかつ過去にも複数回浸水した地区（※重点地区）において、早期に対策を行い、浸水被害の軽減を図る。

また、雨水整備Dプランは、平成30年度をもって事業完了している。

※重点地区の定義：平成3年度以降複数回浸水し、かつ平成11年6月29日の豪雨により概ね10戸以上浸水した地区

### 2. 重点地区の整備水準



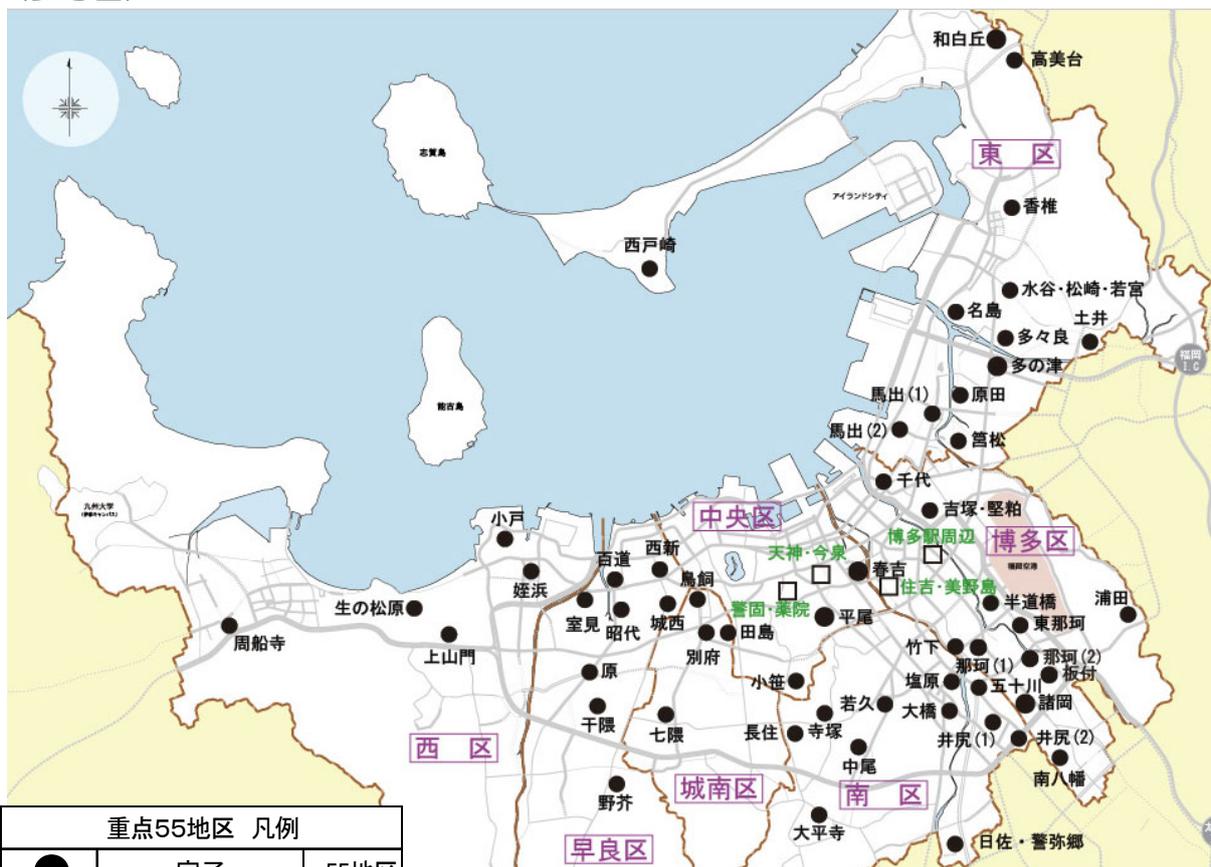
### 3. 事業概要

対象地区	55地区
整備水準	52.2mm/hr（5年確率） → 59.1mm/hr（10年確率）
事業年度	平成12年度～平成30年度
全体事業費	約1,256億円

### 4. 重点55地区の内訳

行政区	重点地区数(A)	重点55地区の内訳
東区	13地区	西戸崎、和白丘、高美台、香椎、水谷・松崎・若宮、名島、多々良、土井、多の津、原田、筥松、馬出（1）、馬出（2）
博多区	11地区	千代、吉塚・堅粕、竹下、那珂（1）、那珂（2）、諸岡、半道橋、東那珂、浦田、板付、南八幡
中央区	3地区	春吉、平尾、小笹
南区	11地区	塩原、大橋、五十川、井尻（1）、井尻（2）、日佐・警弥郷、若久、中尾、寺塚、長住、太平寺
城南区	4地区	鳥飼、別府、田島、七隈
早良区	8地区	城西、西新、百道、昭代、室見、原、干隈、野芥
西区	5地区	姪の浜、小戸、上山門、生の松原、周船寺
計	55地区	

(参考図)



(参考) 雨水整備レインボープラン 重点4地区

- 天神・今泉、警固・薬院 (2地区) : 雨水整備レインボープラン天神により10年確率対応完了  
(第1期事業が平成30年度に完了、第2期事業を令和元年度より実施)
- 博多駅周辺、住吉・美野島 (2地区) : 雨水整備レインボープラン博多により完了

## 雨水整備レインボープラン天神

### 1. 目的

都心部である天神周辺地区は、地下空間利用が高度に進み、都市機能が集積していることから、浸水による影響が極めて大きいため、雨水整備水準を引き上げて、雨水対策を強化した「雨水整備レインボープラン天神」により、浸水に対する安全度の向上を図る。

### 2. 事業概要

段階的に整備を進めており、平成30年度までに第1期事業が完了し、令和元年度から、第2期事業を実施している。

区 分	第2期事業	第1期事業	参考（全体計画）
対 象 区 域	約180ha	約100ha	約260ha
整 備 水 準	59.1mm/hr（10年確率）	59.1mm/hr	79.5mm/hr
事 業 年 度	令和元年度～令和8年度	平成21年度～平成30年度	
事 業 費	約107億円	約158億円	

### 3. 進捗状況

年 度	進 捗 状 況
令和2年度末	中部9号幹線、今泉地区準幹線

### 4. 令和2年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

	令和2年度 (A)	令和元年度末累計 (B)	令和2年度末累計 (A) + (B)
事 業 費	1,266	683	1,949
進 捗 率 (%)	—	6.4%	18.2%

事業内容

項 目	主 な 施 設
管 渠	中部9号幹線、今泉地区準幹線



## 地震対策（下水道）

### 1. 目的

地震時における最低限の下水道機能を確保するため、施設の耐震化を進める。

### 2. 事業概要

対 象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急輸送路下などの重要な幹線管渠等（主に内径800mm以上）</li> <li>・ポンプ場、水処理センター</li> </ul>
事 業 費	約139億円（下水道経営計画2020 平成29年度～令和2年度）

※小口径管渠は、アセットマネジメント（改築更新）にて対応

### 3. 進捗状況

年 度	管 渠	ポンプ場	水処理センター
令和元年度末 累計	104km	23箇所	4箇所
令和2年度 事業量	17km	—	1箇所
令和2年度末 累計	121km	23箇所	5箇所
令和2年度末 目標	69km	23箇所	5箇所

### 4. 令和2年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

年 度	令和2年度 (A)	令和元年度末累計 (B)	令和2年度末累計 (A) + (B)
事 業 費	3,190	6,667	9,857
進捗率(%)	—	48.1%	71.0%

事業内容

項 目	主 な 施 設
管 渠	馬出1号幹線、席田雨水幹線、城西1号幹線
ポンプ場	—
水処理センター	東部

# 下水汚泥固形燃料化事業

## 1. 目的

本事業は、バイオマス資源である下水汚泥から下水汚泥固形燃料を製造し、石炭の代替燃料等として有価で販売するものであり、下水汚泥処分先の長期安定確保を目指すとともに、バイオマスエネルギーとしての有効利用を図ることにより、脱炭素社会へ貢献するもの。

## 2. 事業概要

処理能力	100 t/日 (50 t×2系列)
計画受入量	33,000 t/年
固形燃料製造量	約 8,600 t/年
事業期間	令和3年2月～令和23年1月 (20年間)
管理運営	福岡西部ジェイコンビシステム株式会社

## 3. 令和2年度の計画と実績 (令和3年2～3月)

計画受入量	受入実績量	固形燃料製造量
5,500 t	5,517 t	1,120 t (石炭約 690 t に相当)

## 4. モニタリングの実施

区 分	主な確認項目
要求水準に適合しているか	①有資格者の配置状況 ②業務内容 ③業務書類 ④脱水汚泥受入 ⑤下水汚泥固形燃料買取
技術提案に適合しているか	①各種分析値 ②緊急体制の実績 ③維持管理体制と緊急時準備体制

以上の項目について、モニタリングを実施し要求水準及び技術提案に適合していることを確認した。

【参考】道路現況、河川整備状況、下水道普及状況、福岡都市高速道路概要

○道路現況

(令和3年3月31日現在)

区分	道路		橋梁数
	路線数	道路延長(m)	
国 道	3	30,764	25
県 道	49	255,673	214
市 道	22,490	3,588,192	1,792
合計	22,542	3,874,629	2,031

○河川整備状況

(令和3年3月31日現在)

区分	箇所数	全体延長(m)	改修済延長(m)	改修率
二級河川 (都市基盤河川)	20	54,230	49,629	91.5%
準用河川	25	49,670	38,891	78.3%
普通河川	64	64,850	41,472	64.0%
合計	109	168,750	129,992	77.0%

※二級河川（都市基盤河川）とは、市域内二級河川（県管理）42河川のうち、市で改修を行うために指定した河川である。

○下水道普及状況

区 分	令和元年度末 (A)	令和2年度末 (B)	比較増減 (B) - (A)
処 理 人 口	人 1,592,110	人 1,611,660	人 19,550
人 口 普 及 率	% 99.7	% 99.7	% 0.0

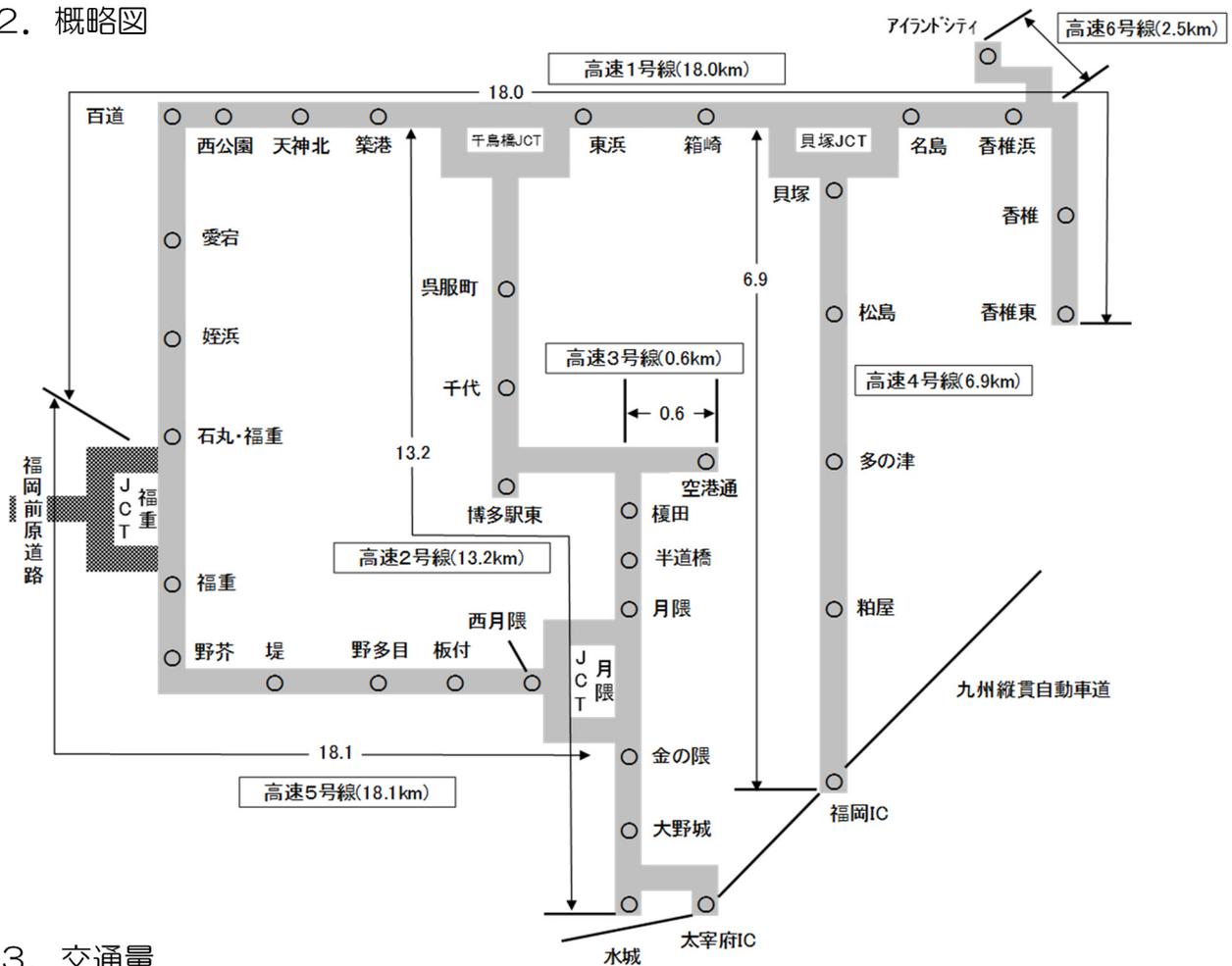
※公共下水道は、99.7%で概成である。残る0.3%は、農業漁業集落排水事業等である。

# ○福岡都市高速道路概要

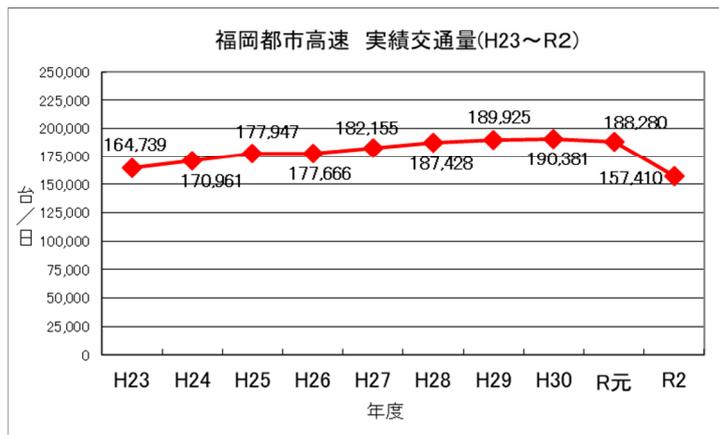
## 1. 供用路線

路線名	区間	延長
高速1号線	東区香住ヶ丘二丁目～西区福重三丁目	18.0km
高速2号線	博多区千代六丁目～太宰府市水城二丁目	13.2km
高速3号線	博多区東光二丁目～博多区豊二丁目	0.6km
高速4号線	東区箱崎心頭三丁目～東区蒲田三丁目	6.9km
高速5号線	博多区西月隈四丁目～西区福重三丁目	18.1km
高速6号線	東区香椎浜一丁目～東区みなと香椎一丁目	2.5km
合計		59.3km

## 2. 概略図



## 3. 交通量



年度	平均通行台数 (台/日)	平均ETC利用率 (%)
平成23年度	164,739	79.6%
平成24年度	170,961	80.8%
平成25年度	177,947	82.1%
平成26年度	177,666	83.6%
平成27年度	182,155	84.2%
平成28年度	187,428	85.0%
平成29年度	189,925	85.9%
平成30年度	190,381	86.8%
令和元年度	188,280	87.8%
令和2年度	157,410	88.5%

【参考】下水道事業における主な再生可能エネルギーの導入状況

1. 太陽光発電事業（令和2年度 実績）

	発電出力 (kW)	発電電力量 (万kWh)
西部水処理センター	1,320	190
新西部水処理センター	1,010	162

2. 消化ガス発電事業（令和2年度 実績）

	発電出力 (kW)	発電電力量 (万kWh)
中部水処理センター	1,999	962
和白水処理センター	100	83

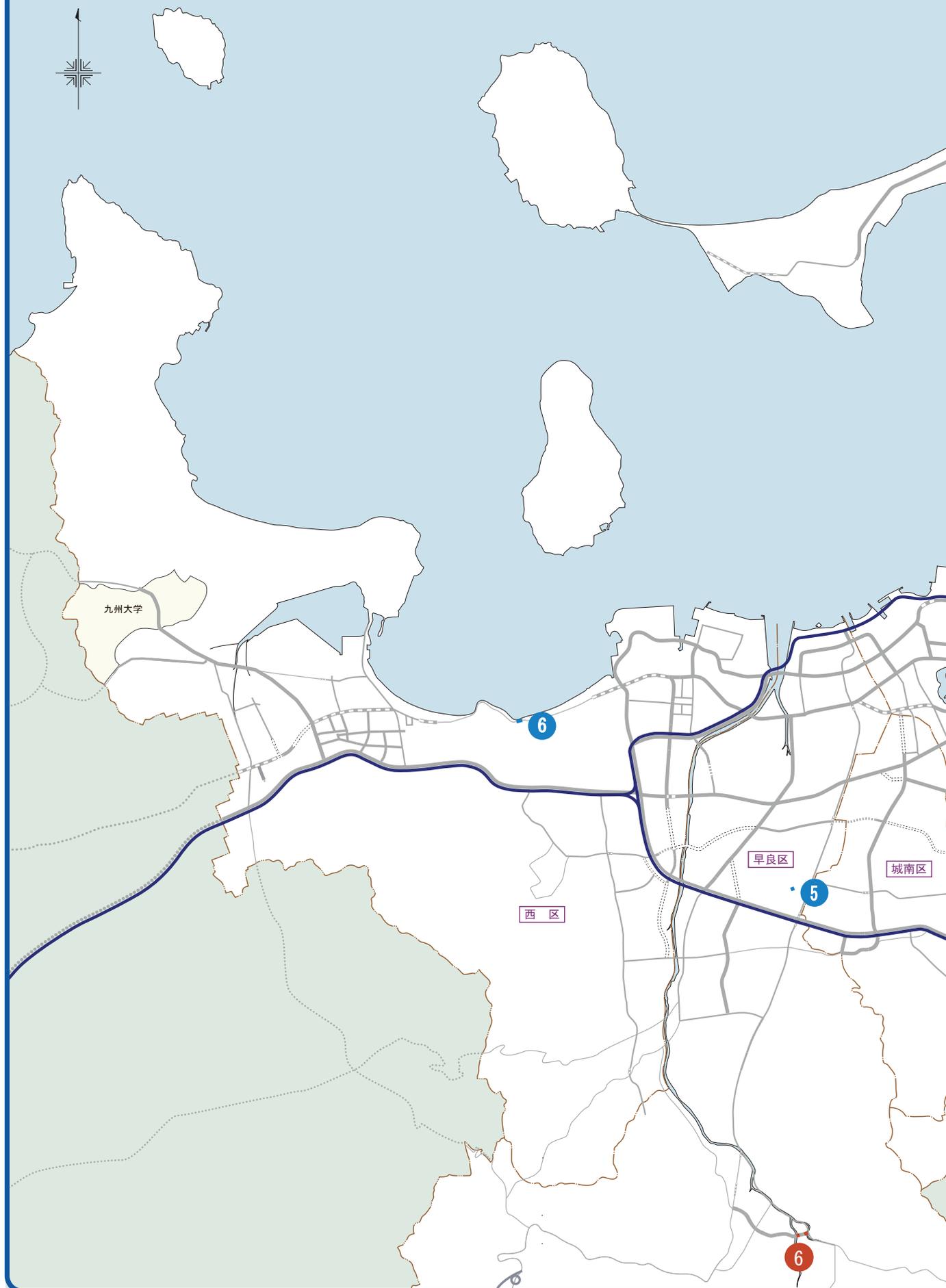
3. 下水汚泥固形燃料化事業（令和2年度 実績）（再掲）

	実績 (トン)	石炭量換算 (トン)
固形燃料製造量	1,120	約690

- 固形燃料は、セメント工場等で石炭の代替燃料として利用している
- 下水汚泥固形燃料化事業は、令和3年2月供用開始



# 令和2年度 主な整備完了箇所





【道路】

区	路線名	区間	現況幅員 (m)	計画幅員 (m)	供用延長 (m)	番号	備考
東	和白新宮線 (和白)	三吉1丁目 ~ 和白5丁目	9	25	550	①	
	福岡高速6号線	香椎浜1丁目 ~ みなと香椎1丁目	-	19	2,500	②	自転車専用道路
博多	築港石城町線 (石城町)	石城町地内	-	40	145	③	自転車通行空間含む
	市道石城町487号線	石城町 ~ 築港本町	40	-	440	④	自転車通行空間
中央	市道博多姪浜線	荒戸文差点 ~ 舞鶴1日文差点	36	-	535	⑤	自転車通行空間
早良	主)福岡早良大野城線 (脇山2)	脇山2丁目 ~ 脇山1丁目	7	12	260	⑥	

【下水道】

区			番号	備考
東	唐の原第1雨水幹線	○2,200mm	L=271m	① 浸水対策
	東部水処理センター	耐震化	②	地震対策
博多	席田雨水幹線	□2,500mm × 2,000mm	L=151m	③ 地震対策
南	三宅ポンプ場	(新設)雨水 6.1m <sup>3</sup> /秒	④	浸水対策
早良	原田隈第3雨水幹線	U3,000mm × 1,800mm	L= 40m	⑤ 浸水対策
西	生の松原今宿汚水幹線	○1,200mm	L=159m	⑥ 改築更新